



夏休みの 園だより

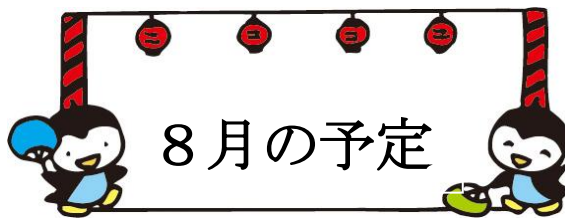
早いもので、今日は1学期の終業式です。保護者の皆様には、いろいろご理解、ご協力いただきまして、ありがとうございました。

子ども達は、この4ヵ月の間に心身共に大きく成長しました。年少児は、仲良しの友達もできてきて、自分のやってみたいことをみつけのびのびと活動しています。年長児は、友達とのつながりを深めながら、その中で思いを出したり、友達の話の聞いたりできてきています。1日の生活の中で、楽しい事・悔しい事・うれしいこと・悲しい事いろいろな感情体験をします。こういう体験が幼児期に大切ではないでしょうか。

明日から、40日余りの夏休みに入りますが、子ども達の成長には休みはありません。かえって、のびのびとしたこの時期の成長は著しいものがあります。この季節感をいかした体験や家族の和やかな触れ合いのあるイベント等、平素できない経験をするよい機会ではないでしょうか。また、旅行に出かけなくても一緒に公園へ行ったり、家でゆったりとかかわってもらうことが一番うれしいことだと思います。

規則正しい家庭生活のもとで、健康と安全に特に気をつけられ、楽しい思い出多い夏休みとなるように計画してみてください。

9月2日には、全員元気いっぱい楽しい思い出をもって登園してくれることを願っています。



登園日 8月25日(月)・・・誕生会をします。

登園時刻・・・8時30分～40分

降園時刻・・・10時30分

お迎えは、幼稚園まで来てください。

持ち物、服装はいつも通りです。

出席ノート・上靴・水筒・ハンカチ・はなかみ

2学期の始業式

9月2日（火）

登園時刻・・・8：20～8：30

降園時刻・・・10：30

持ち物・・・通園かばん・出席ノート・お手ふきタオル・上靴
カラー帽子・着替え・夏休みがんばり表・水筒
ビーチサンダル・のりふきタオル・ハンカチ・はなかみ

☆植木鉢は、実がなり終えてからで結構です。土を入れたまま持ってきてください。
支柱を使っている方支柱、ネームプレートも忘れずをお願いします。

☆帽子のゴムがゆるんでいたり、きつい時はつけ直して持ってきてください。
持ち物の名前ももう1度、点検しておいてください。



1日（月）・・・創立記念日	・	2日（火）・・・始業式
4日（木）・・・お弁当始まり	・	8日（月）・・・ぴよちゃんひろば
12日（金）・・・だんじり見学	・	16日（木）・・・いちごちゃんルーム
18日（木）・・・誕生会	・	10月4日（土）・・・運動会

◎9月1日は、幼稚園の創立記念日です。
昭和27年5月1日に亜足場幼稚園として
大芝小学校に創設されました。創立記念日は、小学校と同じ9月1日と定められました。
今年で創立62周年です。幼稚園の誕生日をご家庭でもお話してください。

ご家庭の皆様へ

※規則正しい生活を

- ・早寝、早起きを続けましょう。
- ・あいさつ、片付け、衣服の着脱も続けましょう。
- ・食事やおやつは、時間を決めて食べるようにさせましょう。
- ・テレビやゲームは、時間を決めましょう。



※交通安全にはくれぐれもご注意を

- ・大人が手本を示すようにしましょう。
- ・信号、横断歩道、曲がり角の歩き方など機会をとらえ、子どもに教えましょう。

※ふれあいを大切に

- ・時間をみつけて一緒に遊びましょう。
戸外遊び・自然に親しむ・絵本やお話を聞かせる・描いたり作ったりするなど。
- ・子どもが話しかけてきた時は、子どもの顔をみながらゆったりと受けとめましょう

※子どもを見守り、叱るよりほめるように

- ・子どものしようとすることに、先に手を出さずに待ってあげましょう。
- ・仕方を教えたり、励ましたりしましょう。
- ・できばえではなく、していることやその過程を大事にして、認めたり一緒に喜んだり、うんとほめてやりましょう。



※子ども達に手伝いを

- ・どんな小さなことでもよいので、お子さんとできるような手伝いを相談して決めましょう。
- ・家族の役にたっているという喜びを味わわせることができるように言葉かけをしましょう。

◎ 子どもの安全のために

1. 「5つのやくそく」などを使って、普段から子どもにも心構えを持たせる。
2. 子どもが、遊びに行く時は、行き先を確認するとともに、行動範囲も知っておく。
3. 外で子どもだけを遊ばせないようにする。外出時も子どもから目を離さない。
4. 子どもをつれた怪しい人を見かけたら、声をかけたり、近所の人と監視する。
5. 子どもが車で連れ去られたときは、車のナンバーや色を覚えて、110番通報する。

【1学期こんな経験をしたよ】

体を動かして遊ぶ楽しさ

ブランコにのったり、ジャングルジムに登ったり、かけっこしたり、砂場で池や川を作ったり、スクーターや輪、プール遊びなどに汗を流しながら、おもしろさにひかれて時間も長く遊べるようになってきました。入園当初よく転んでいた4歳児も遊ぶうちに、転ぶことが少なくなってきました。

先生や友達と一緒に遊ぶ楽しさ

お母さんとなかなかさようならできないでいた年少児も“先生おはよう”“○○ちゃん遊ぼう”“いれて！”などと友達ができてきて一緒に遊ぶようになってきました。

年長児は“どうしたん？”“ここあいてるよ”と友達を気遣ったり、“こうした方がいいよ”“そこのたむよ”と協力して遊ぶ姿も見え始めました。自分の思いが強くて、けんかになったり、言い方がきつくなり、相手が泣いたりといろいろな経験で、友だちとのかかわり方を学んでいます。

言葉を知って使う楽しさ

“いれて”“かして”“ごめん”“ありがとう”など友達と一緒に遊ぶ中で、自分の気持ちを伝えたり、友達の話を聞いたりできるようになってきています。また場所や物の名前を知ったり、日常生活の中の言葉を覚えたりして、友達ともだんたん言葉を使ってスムーズにかかわれるようになってきました。また、絵本や先生の話にも興味をもって聞けるようになってきています。

感触を楽しんだり 描いたり作ったりする楽しさ

自由に描いたり、紙や素材を使って作ったり、歌をうたったり、音楽に合わせ、踊ったり感じたことや思ったことを表現する楽しさを味わっています。また、水や砂などの感触を全身でたっぷり味わうなど、幼児期に必要な五感を通して感じ、のびのびと表現する経験をたくさんしています。



いろいろな物を使ったり、 物とかかわったりする楽しさ

マジックやクレパスで絵を描いたり、はさみを使ったり、砂や水で遊んだり、じゃがいもや玉ねぎの収穫をしたり、だんご虫やちょうちょを探したり、花でジュースを作ったりなど、いろいろな物に自分からかかわって遊べるようになってきました。物を大切にすることや安全に使うことや工夫して使うおもしろさがだんだんわかってきているようです。